

報道関係者 各位

令和4年6月28日

【照会先】

医薬・生活衛生局監視指導・麻薬対策課

課長 補佐 山根 正司 (内線 2795)

薬物乱用防止係長 道下 徹 (内線 2693)

(代表電話) 03(5253)1111

(直通電話) 03(3595)2454

「第五次薬物乱用防止五か年戦略」フォローアップを公表しました ～大麻事犯の検挙人員が過去最多。約7割が30歳未満～

本日、厚生労働大臣を議長とし、関係閣僚で構成される薬物乱用対策推進会議^{※1}は、「第五次薬物乱用防止五か年戦略」フォローアップ^{※2}を公表しました。同時に、令和3年のわが国の薬物情勢にかかる統計指標^{※3}を集計し、公表しました。

これは、平成30年8月に同会議で策定した「第五次薬物乱用防止五か年戦略」の5つの目標（別添1参照）に関してフォローアップを行い、その状況や結果を取りまとめたものです。

厚生労働省では、今後も政府と一体になり、総合的な薬物対策を実施していきます。

【令和3年の主な薬物情勢】

- ①大麻事犯の検挙人員が8年連続で増加して過去最多を更新し、「大麻乱用期」であることが確実と言える状況となった。
- ②大麻事犯の検挙人員の約7割が30歳未満であり、若年層における乱用拡大が顕著であった。
- ③特に、20歳未満の検挙人員は1,000名であり、初めて千人台に到達した。

※1 薬物乱用対策推進会議

議長の厚生労働大臣（平成29年4月～）を始めとし、関係各府省庁（副議長：国家公安委員長、法務大臣、財務大臣、文部科学大臣、国土交通大臣ほか構成員5名の計11名の大臣）から構成されている。

※2, 3 厚生労働省ホームページ内「薬物乱用対策」に掲載

(https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/iyakuhin/yakubutsuran_you_taisaku/index.html)

別添1 「第五次薬物乱用防止五か年戦略」フォローアップの概要

別添2 統計指標

別添3 統計グラフ